

IUC
横浜

選ばれるグローバル都市に 向けた横浜市の魅力について

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター
所長 ブルース・バートン

IUC
横浜

話の流れ

- 自己紹介
- アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター (IUC) とは
- 私から見た横浜
- IUCの学生から見た横浜

IUC
横浜

自己紹介

- 1958年 米国テキサス州で生まれる
- 1979年 オレゴン大学卒(アジア地域研究)
- 1986年 スタンフォード大学修士(日本史)
- 1989年 スタンフォード大学博士(日本史)
- 1989年 桜美林大学就任
- 1991年～1995年 アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター所長

自己紹介

- 2007年～2010年 桜美林大学副学長(国際戦略担当)
- 2010年～2012年 桜美林大学学長特別補佐(国際戦略担当)
- 2012年～2016年 桜美林大学大学院部長
- 2016年～2018年 桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群初代学群長
- 2016年～現在 アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター所長
- 2019年～現在 桜美林大学名誉教授

IUC
横浜

アメリカ・カナダ大学連合 日本研究センター (IUC)とは

- IUCは、上級日本語教育に特化した世界唯一の学校
- 1963年設立 (2023年は60周年に当たる)
- 北米の15大学からなるコンソーシアムが共同で運営
- 主幹校・事務局はスタンフォード大学

IUC
横浜

アメリカ・カナダ大学連合 日本研究センター (IUC)とは

- その他の加盟校:ブリガムヤング大学、コロンビア大学、ハーバード大学、プリンストン大学、ブリティッシュ・コロンビア大学、カリフォルニア大学バークレー校、カリフォルニア大学ロサンゼルス校、シカゴ大学、ハワイ大学マノア校、ミシガン大学、ワシントン大学、イエール大学、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校(準加盟)、ワシントン大学セントルイス校(準加盟)

IUC
横浜

アメリカ・カナダ大学連合 日本研究センター (IUC)とは

- ミッション: 中・上級日本語の集中教育を通じ、日本の文化と社会を深く公平に理解できる洞察力と幅広い視野を備えた、研究者あるいは実務家の育成に寄与する
- 学術、ビジネス、政府、その他の分野でプロとして活動するために、専門的なテーマについて日本語で会話する能力、人前で発表するための理解力、日本語で資料を読む・書く能力の育成に重点を置いている
- 10ヶ月の通常プログラム(年間50～60名)と7週間のサマープログラム(30～50名)があり、これまでに約3,000名の修了生がいる
- 例: ジェラルド・カーティス、ロバート・キャンベルなど

IUC
横浜

私から見た横浜

横浜の第一印象

- 歴史のある街
- 日本第2の都市なのに、なぜか軽視されがち
- 東京と鎌倉の間に挟まっている
- 「港町」「貿易港」との性格
- その意味では、サンフランシスコ、シアトル、バンクーバー、ボストン、香港といったグローバル都市の仲間
- そうした都市の特徴・属性とは？横浜の場合は？

私から見た横浜

グローバル都市の特徴

- 優れた交通アクセス
- 象徴・目印となるような建造物
- きれいなスカイラインや夜景
- きれいなウォーターフロント
- 歴史的建造物
- 第一級のホテルやレストラン
- 博物館、美術館、オーケストラ、劇場
- プロスポーツチーム、スタジアム
- 公園、動物園、水族館
- 一流大学
- 本社を置く有名企業
- 移民コミュニティ
- お祭り、花火大会など
- 特産品、特徴ある料理

私から見た横浜

結論

結論:横浜はちっとも見劣りしない。

しかも、類似港町が抱える以下の問題はほとんどない:

- 犯罪
- ゴミ
- 格差問題

加えて、外国人に優しい(相談室、多言語表記など)！

学生から見た横浜

気に入った場所

- みなとみらい 53%
- 野毛町 26%
- 山下公園 21%
- 臨港公園 21%
- 横浜駅とその周辺 16%
- 桜木町 16%
- 中華街 16%
- 赤レンガ倉庫 11%
- 元町 11%
- 岸根公園 11%



IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜

横浜の良いところ

- 素敵なデパートやモールがあること。
- 海に近いこと。
- オープンスペースがあること。
- 横浜のスポーツチームのポスターが好きです。スポーツを観ない私でも、ポスターから市民の熱意を感じることができ、とても楽しいです。
- 食や文化の多様性、建築の多様性、東京や静岡・鎌倉方面への移動の便利さ、東京のような大都会よりも素敵な。

IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜 横浜の良いところ

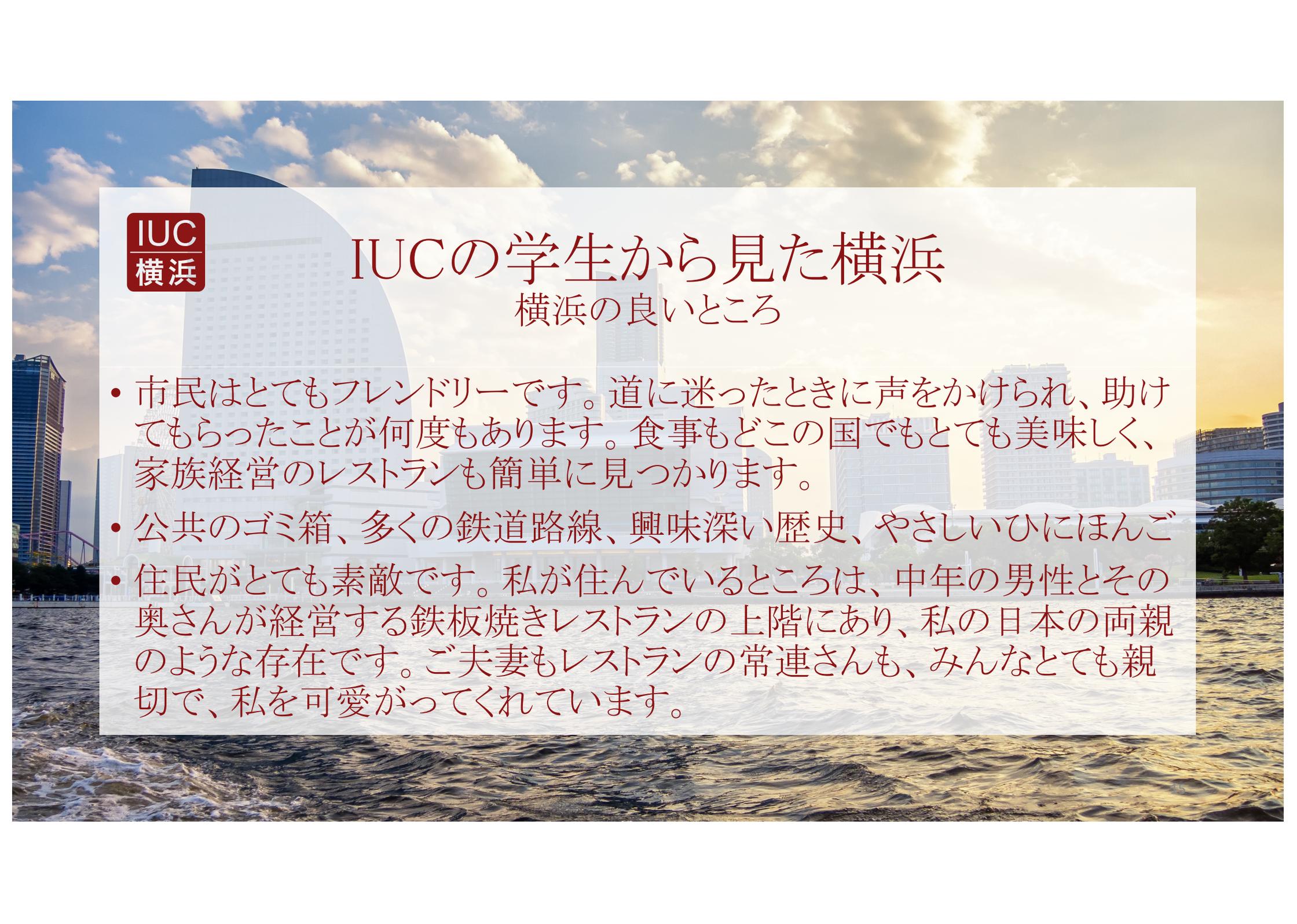
- 横浜・みなとみらい周辺の街は、非常に近代的です。ポケモンの映画に出てきそうな舞台にいるような気がします。食べ物もおいしい。緑がどこでもあることも横浜の魅力です。電車で45分も走れば鎌倉に行けるので、気分転換にもなります。
- おいしい料理(和食だけでなく、他の国の料理も)、興味深い歴史(開港、海運の歴史、鉄道150周年)、美しいウォーターフロント、温暖な気候、非常に住みやすい都市です。



IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜 横浜の良いところ

- 緑地が多く、手ごろな値段で質の高い食事ができる。
- 個人的には、湾沿いの公園でピクニックをするのが好きです。湾から吹いてくる少し涼しい風が心地よく、公園はにぎやかで活気に満ちています。また、夏には水面近くでゆらゆらと動くクラゲを見るのも楽しいものです。また、若い家族がたくさんいて、子育てに熱心な両親の姿を見るのも楽しいです。
- 街はとてもきれいで、市が清掃・維持のために頑張っていることがわかります。



IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜

横浜の良いところ

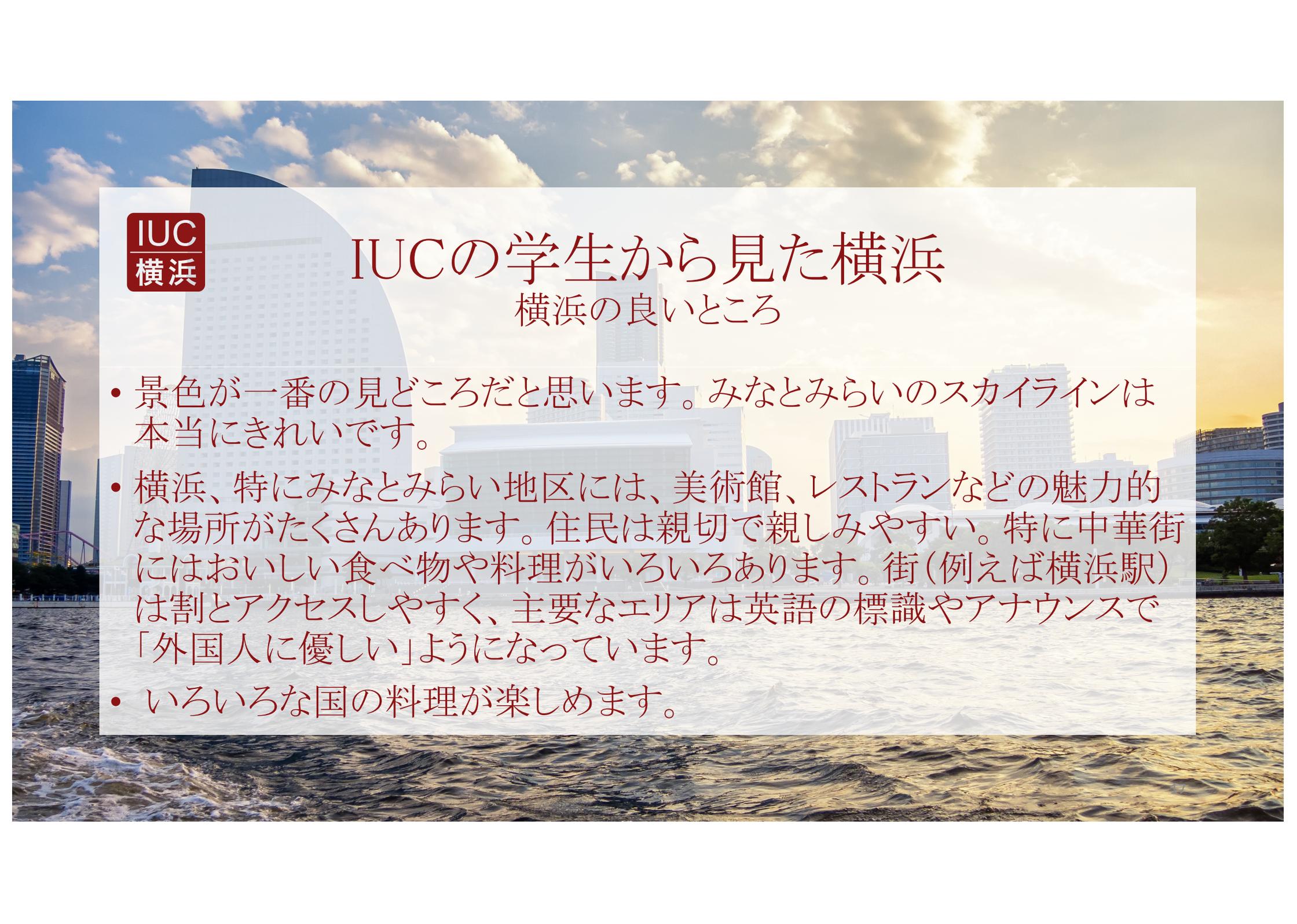
- 市民はとてもフレンドリーです。道に迷ったときに声をかけられ、助けてもらったことが何度もあります。食事もどこの国でもとても美味しく、家族経営のレストランも簡単に見つかります。
- 公共のゴミ箱、多くの鉄道路線、興味深い歴史、やさしいひにほんご
- 住民がとても素敵です。私が住んでいるところは、中年の男性とその奥さんが経営する鉄板焼きレストランの上階にあり、私の日本の両親のような存在です。ご夫妻もレストランの常連さんも、みんなとても親切で、私を可愛がってくれています。



IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜 横浜の良いところ

- 良好な眺望
- 料理の種類(中華料理、メキシコ料理、東南アジア料理、アメリカ料理、沖縄料理店)が豊富なのも素敵です。また、私が興味を持っている特定のスポーツ(ムエタイ)のジムをここ横浜で見つけることができたのも嬉しかったです。
- 妙蓮寺駅エリアの「カナタ」という喫茶店がとてもいいと思います。料理もいいし、喫茶店の店長とスタッフがとても優しいと思います。



IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜 横浜の良いところ

- 景色が一番の見どころだと思います。みなとみらいのスカイラインは本当にきれいです。
- 横浜、特にみなとみらい地区には、美術館、レストランなどの魅力的な場所がたくさんあります。住民は親切で親しみやすい。特に中華街にはおいしい食べ物や料理がいろいろあります。街(例えば横浜駅)は割とアクセスしやすく、主要なエリアは英語の標識やアナウンスで「外国人に優しい」ようになっています。
- いろいろな国の料理が楽しめます。

IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜 横浜の嫌なところ

- 横浜駅とみなとみらいを除けば、ヴィーガンフードがなかなか見つからない。また、東京にあるような個性的な街はないように思う。
- ゴミ箱を探すのに苦労することがあります。
- 東京に比べると文化的なイベントやお祭りはあまりない。また、場所によっては、駅やバス停から遠く、歩かざるを得ない場合もあります。
- これは横浜に限ったことではなく、批判でもないですが、ショッピングセンターや大型のデパート数が多く、消費主義のイメージが強い。

IUCの学生から見た横浜

横浜の嫌なところ

- 本当に思いつきません。
- 街灯が少なく、夜遅く外出すると帰宅するのが怖い。人に日本語で話しかけても英語で返されることが多く、外国人、観光客としてしか見られていない気がする(当然といえば当然だが)。
- 東京ではないところ。
- 路上でタバコを吸う人がいる。変な店やアダルトショップが多い地域がある。

IUCの学生から見た横浜

横浜の嫌なところ

- 公共交通機関が高い。
- 東京でのイベントを早めに切り上げて、終電で帰らなければならないところ。
- 歩道で自転車を乗る人が多すぎます。
- 坂が多いし、東横線とブルーラインは横浜駅でしかつながらない。関内駅から元町などへ行くには、バスもあるでしょうが、歩くとなるとかなり大変です。

IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜

横浜の嫌なところ

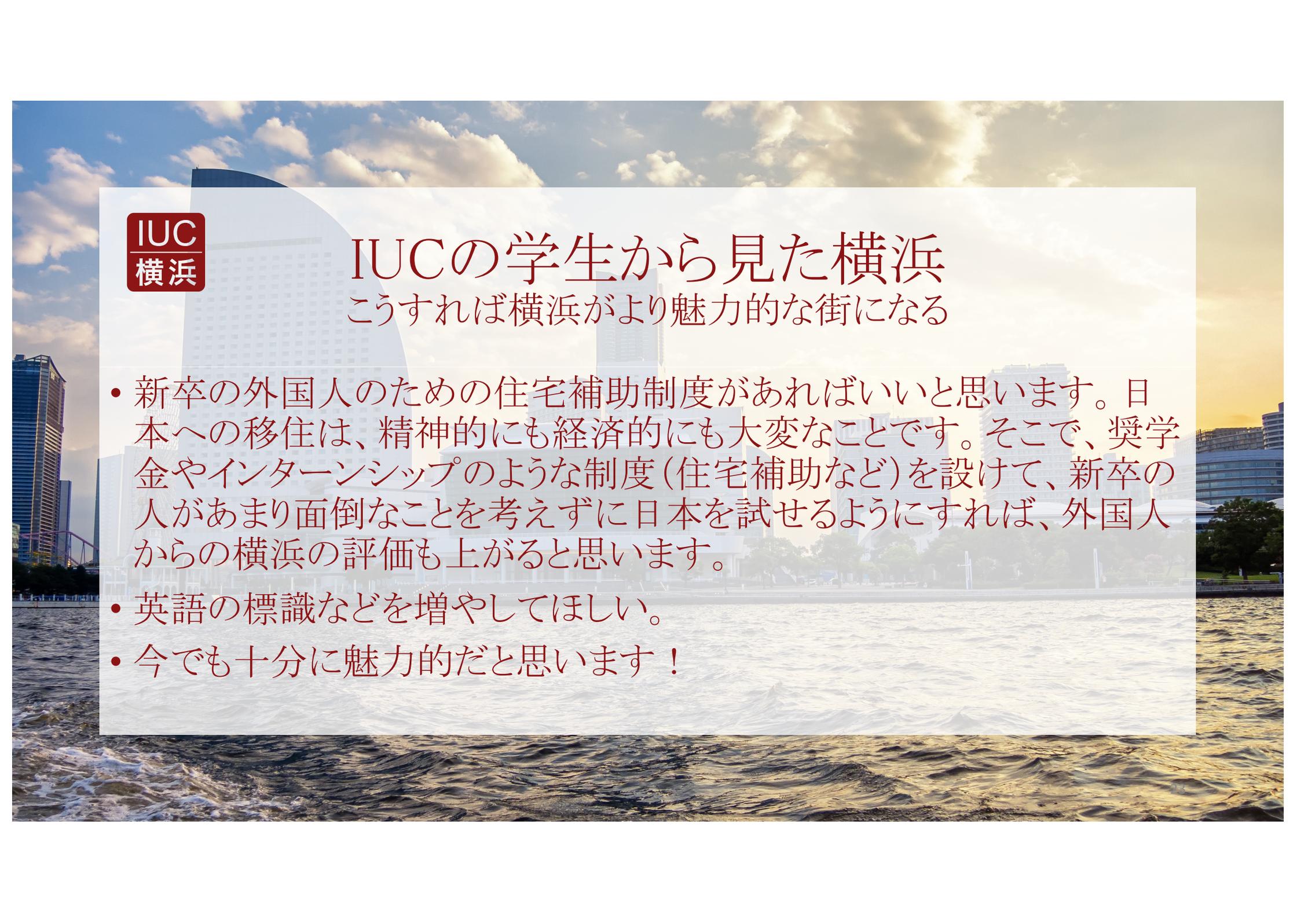
- 嫌いなことがあまりない。
- 路地や裏通りなど、やや窮屈な場所や日当たりの悪い場所があります。特にマンホールの近くは、下水の臭いが気になることがあります。
- 日本語があまりできないと行政手続きが大変。
- 特に信号の間隔が長い地域や、横断歩道が予想外に不足している地域がある。徒歩や自転車での移動が大変。

IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜

こうすれば横浜がより魅力的な街になる

- 三溪園は首都圏で最も美しい公園だが、行くのが大変だ。直行シャトルバスがあると便利。
- 観光客をもっと呼びたなら、ヴィーガンやグルテンフリーのレストランの数を増やしたほうがいい。一日公共の交通機関に乗り放題の周遊券があるといい。食べ歩きもできるし、楽しいと思う。
- ひょっとしたらあるのかもしれませんが、1年間の市内のイベントやお祭りの一覧表を作成してください。レンタサイクルはみなとみらい地区にあります。他の地域にも置いてほしい。



IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜

こうすれば横浜がより魅力的な街になる

- 新卒の外国人のための住宅補助制度があればいいと思います。日本への移住は、精神的にも経済的にも大変なことです。そこで、奨学金やインターンシップのような制度(住宅補助など)を設けて、新卒の人があまり面倒なことを考えずに日本を試せるようにすれば、外国人からの横浜の評価も上がると思います。
- 英語の標識などを増やしてほしい。
- 今でも十分に魅力的だと思います！



IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜

こうすれば横浜がより魅力的な街になる

- 何も思いつきません。
- 街路灯の設置や標識の整備により、いる場所を簡単に確認できるようにしてほしい。
- 市がすでに計画しているかもしれませんが、緑地がもっとあるといいと思います。私のアパートから大きな公園に行くには比較的遠くまで行かなければならないのですが、街全体に「緑の存在感」が増えるといいと思うのです。

IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜 こうすれば横浜がより魅力的な街になる

- すでに世界有数の都市になっています。
- IUCのプログラムがとてもいい経験だと思います。私はできるだけIUCのことは、他のカナダ学生に紹介したいと思います。
- 自転車による通勤・通学がもっとできるといい。
- 東横線とブルーラインを横浜の西側で結ぶ方法があると助かります。
- 外国人のために、区役所などでの行政手続きをナビゲートするガイドブックやウェブサイトのようなものを提供してほしいです。

IUC
横浜

IUCの学生から見た横浜

こうすれば横浜がより魅力的な街になる

- 都心にもっと大学のキャンパスがあってもいいと思う。

IUC
横浜

選ばれるグローバル都市に
向けた横浜市の魅力について
ブルース・バートン

ご清聴、ありがとうございました！